

# 飯田市歴史研究所2023年度研究計画

歴史研究所の調査研究活動は、複数の研究員が研究組織を構成して諸課題に取り組む基礎共同研究と、各研究員が個々の課題に取り組む基礎研究によって進められています。2023年度は、以下の体制で調査研究を行います。

## 1. 共同研究: 複数の諸研究員によって研究組織を構成し、遂行するもの

| 基盤調査: 日常的・永続的な調査・研究事業              |                  | 単位地域研究: 市域の自治区域(旧町村)を対象に取り組む総合的な調査・研究 |         |
|------------------------------------|------------------|---------------------------------------|---------|
| 史料所在状況調査                           | 羽田 真也            | 飯田・上飯田                                | 多和田 雅保  |
| 史料現状記録調査                           | 羽田 真也            | 座光寺                                   | 羽田 真也   |
| オーラルヒストリー調査                        | 竹村 雄次            | 川路                                    | 羽田 真也   |
| 歴史的建造物調査                           | 福村 任生            | 山本                                    | 竹村 雄次   |
| 歴史的公文書調査                           | 竹村 雄次、前澤 健、羽田 真也 | 三穂                                    | 前澤 健    |
| 在外史料調査                             | 吉田 伸之            |                                       |         |
| 課題研究: 数年間をかけて特定のテーマに取り組む研究         |                  |                                       |         |
| 地方小都市の近代化過程における学校を中核とした文化的ネットワーク構築 |                  |                                       | 多和田 真理子 |
| 山里の分節的把握 —阿智村清内路を素材として—            |                  |                                       | 吉田 伸之   |
| 南信濃山里社会の文化的景観とその歴史的形成過程に関する基盤的研究   |                  |                                       | 吉田 ゆり子  |

## 2. 基礎研究

|       |         |  |
|-------|---------|--|
| 顧問研究員 | 吉田 伸之   | 「小規模伝統都市・飯田の社会＝空間構造6」  |
|       | 大串 潤児   | 「村と戦争」の総合的研究   |
|       | 加藤 陽子   | 森本州平日記を読む  |
|       | 田島 公    | 国指定史跡・恒川官衙遺跡の保存・活用を促進するための地方官衙(「評衙」・「郡衙」)と古代寺院(「評寺」・「郡寺」、「定額寺」)の研究 |
|       | 多和田 雅保  | 近世・近代の飯田町を中心とするネットワークの研究   |
|       | 多和田 真理子 | 小学校の設置運営と地域の関わり —日誌類の分析を中心に—                                       |
|       | 安岡 健一   | 飯田下伊那の農協生活活動Ⅱ  |
| 研究員   | 吉田 ゆり子  | 下伊那地域における身分的周縁に関する研究   |
|       | 羽田 真也   | 近世信州伊那地域における村社会の構造 —座光寺村を素材として—                                    |
|       | 羽田 真也   | 近世大平の社会構造と大平街道をめぐる流通   |
| 特任研究員 | 伊坪 達郎   | 近世飯田町と周辺農村に関する基礎的研究  |
|       | 竹村 雄次   | 幕末明治大正期、下伊那の結社の活動とその展開   |
|       | 前澤 健    | 樽木役の負担に関わる諸問題  |
| 調査研究員 | 太田 仙一   | 飯田・下伊那の経済・経営史的研究   |
|       | 齊藤 俊江   | 下伊那の満洲移民 —河野分村について—  |
|       | 齊藤 俊江   | 飯田遊廓の研究 —娼妓周旋業者と都々逸の研究—  |
|       | 竹ノ内 雅人  | 飯田下伊那地域の寺社と地域社会に関する基礎的研究   |
|       | 田中 雅孝   | 養蚕地帯の地域社会構造と主体形成   |
|       | 千葉 拓真   | 近世の飯田・下伊那における領主間ネットワークと地域社会の総合的研究                                  |
|       | 原 英章    | 満蒙開拓青少年義勇軍の送出についての史的研究 —学校教育や役場等現場の関わりを中心に—                        |
|       | 樋口 貴彦   | 山村の木材利用の手法に関する研究   |
|       | 福村 任生   | 飯田下伊那における歴史的景観構造に関する研究   |
|       | 本島 和人   | 満洲移民送出及び引揚げに至る下伊那の社会と経済  |
| 市民研究員 | 本島 和人   | 満洲移民参加者の個人日記の翻刻と解説   |
|       | 粟谷 真寿美  | 青年会の研究 —自主化運動の過程とその周辺—   |
|       | 上河内 陽子  | 飯田下伊那の戦時を読み解く —川路の軍事郵便資料をおもな素材として—                                 |
|       | 坂本 広徳   | 近世清内路の社会構造   |
|       | 清水 迪夫   | 戦前の下伊那労働運動史  |
|       | 林 武史    | 飯田の街角の文字デザインと歴史を見つめる   |
|       | 壬生 雅穂   | ミチューリン会で菊池幸子が作り出した「場」  |